

令和7年3月5日(水)  
14時00分～16時40分

ハイブリット開催

# 『入院者訪問支援事業 あつまる会 !!』

～疑問を解消し事業の理解を深めて活用しよう～

和歌山県では令和5年度から精神科病院入院中の方々に対し支援員が訪問して、ご本人さんの体験や気持ちを丁寧にお聴きし、必要な情報提供を行う「入院者訪問支援事業」を開始しています。また、これまでに訪問支援員の養成研修を2回実施し46名が登録しています。

今回は、入院者訪問支援事業についての理解を深める機会として、これまでの活動報告および皆さんとの意見交換会を開催することといたしました。ぜひ、ご参加ください!!

## 対象

訪問支援員登録者、医療機関、市町村及び保健所職員など

## 場所

勤労福祉会館プラザホープ2階 多目的室  
(和歌山市北出島1丁目5番47号)

## 定員

● 対面会場：30名 ● オンライン 50名(先着順)

## プログラム

13:30～受付

14:00～14:30 ころの健康推進課からの報告

14:30～15:50 座談会(各立場からの報告)

登壇予定

\* 行政機関

\* 医療機関

\* 入院経験者

\* まりねこWA!かやま

15:50～16:00 休憩

16:00～16:40 意見交換会・まとめ

※当日、都合によりプログラムが変更となる場合があります。

### <申し込み>

2次元コードまたは、別途申込用紙に記入しFAXか  
下記メールアドレスにて申し込みください。

【和歌山県精神保健福祉センター 担当】

連絡：073-435-5194 (担当：大原・蓬原)

FAX：073-435-5195

Mail：e0503011@pref.wakayama.lg.jp



申込はこちら!!  
お待ちしております



精神保健福祉センターあて FAX 073-435-5193

申込締切 令和7年2月28日(金)

	フリガナ お名前	ご所属 職種・資格等	参加方法に○	連絡先
1			会場	電話
			オンライン	Mail
2			会場	電話
			オンライン	Mail
3			会場	電話
			オンライン	Mail
4			会場	電話
			オンライン	Mail
5			会場	電話
			オンライン	Mail

※オンライン参加をご希望の場合は、必ずメールアドレスをご記載ください。後日当日URLを送ります。

サポートされている方へ

和歌山県で入院者訪問支援事業  
がはじまりました。

入院者訪問支援事業とは？

ご本人さんの希望があれば、訪問支援員が病院に出向き、ご本人さんの体験や気持ちをていねいに聴かせて頂き必要な情報提供を行います。

訪問支援員とは？

- ・資格などの制限はありませんが、必要な研修を受け、都道府県等の任命を受けた者がなります。
- ・精神科病院を訪問します。
- ・入院中の方の立場に立って生活に関することや体験したこと、気持ちをていねいに聴かせていただきます。
- ・必要な情報提供を行います。
- ・秘密は守ります。

さまざまな立場からの支援の必要性

フォーマルアドボカシー

担い手：専門職  
(医療者、福祉職員、行政職員)  
・適切な療養環境の提供  
・情報提供  
・本人中心の医療、ケアの提供など

ピアアドボカシー

担い手：ご本人と同じような立場・属性の人  
・深い共感  
・経験値の共有など

セルフアドボカシー

インフォーマルアドボカシー

担い手：家族・友人など  
・ご本人への寄り添い  
・ご本人と一緒に専門職の話を聞く  
・ご本人の代理人的役割

独立アドボカシー

担い手：入院者訪問支援員など  
(利害関係のない第三者)  
・ご本人の立場に立つ  
・ご本人のエンパワメント  
(直接支援は行いません)

※アドボカシーとは、「擁護」「支持」という意味があります。



みなさまのご理解  
ご協力が必要不可欠  
です！  
わたしたちとともに  
取り組んでいきま  
しょう！

